



大学院看護学研究科 共同看護学専攻 博士課程



日本赤十字北海道看護大学
日本赤十字秋田看護大学
日本赤十字豊田看護大学
日本赤十字広島看護大学
日本赤十字九州国際看護大学

5大学による「共同看護学専攻」とは

学校法人日本赤十字学園は、運営する6つの看護大学のうち日本赤十字北海道看護大学、日本赤十字秋田看護大学、日本赤十字豊田看護大学、日本赤十字広島看護大学、日本赤十字九州国際看護大学の5大学を構成大学とした博士課程「共同看護学専攻」を設置し、これら5大学は、共同で後期3年課程のみの博士課程、共同教育課程「共同看護学専攻」を編成しています。

共同教育課程「共同看護学専攻」には、以下のような特徴があります。

1. 学位は、共同教育課程を構成する5大学の連名により、授与されます。
2. 学生は、主指導教員が在籍する大学に学籍を置くことになります。
3. 学生は、全構成大学の施設等を利用することができます。
4. 学生は、学籍を置く大学以外の構成大学の副指導教員からも、研究指導が受けられます。
5. メディアを利用した遠隔授業により、各構成大学で開講する講義を、学籍を置く大学から受講することができます。

教育理念

共同看護学専攻の理念は、赤十字の理念である「人道(humanity)」の実現を目指し、いかなる場合でも一人ひとりの尊厳を守り、人々が有する平和と健康に生きる権利について看護を通して実現することである。

さらに、高度な実践知を基盤として、自立した研究活動と研究指導ができる研究者、質の高い看護学の教育ができる教育者、知的複眼思考・論理的思考に基づき発展的に看護を実践できる人材を育成できるような教育を行うことを目指す。

教育目標

- ・研究者として、自立して研究活動を行うために必要な高度の研究能力を養う。
- ・知的な教養と柔軟性、先見性を兼ね備え、質の高い看護学の教育を行うための教育開発能力、教育能力、課題解決能力を養う。
- ・臨床看護実践や教育の場において、リーダーとして活動するための俯瞰力と指導・調整力を養う。
- ・国内外の保健・医療・福祉の分野で広く活躍できる能力を養う。

アドミッションポリシー

共同看護学専攻では、赤十字の理念である「人道(humanity)」のもとに、いかなる場合でも個人の尊厳を守り、人々が有する平和と健康に生きる権利について、看護を通して実現する人材の育成を目指すために、入学選抜にあたり、次に掲げるような多様な学生・社会人を広く求める。

- ・保健・医療・福祉の専門知識を有し、さらに深く追求する意欲のある人
- ・常に探求心を持ち、赤十字の看護活動を担う意欲のある人
- ・自らの活動範囲を拡げ、看護を発展させる意欲のある人
- ・さまざまな分野の専門家とともに、独創的な研究を志す人
- ・社会での実践から得た知識と経験を体系化し変革する意欲のある人
- ・国際的な視座で、国内外へ向けて広く成果を発信する意欲のある人
- ・真摯に学び、高い倫理性と豊かな人間性をもつ指導者を志す人

看護学研究科共同看護学専攻 博士課程

10名（各構成大学2名） 修業年限3年 博士（看護学）

開講科目一覧

| 区分 | 科目名 |
|-------|---------------------|
| 共通科目 | 看護理論 |
| | 赤十字人道援助論 |
| | 科学的研究方法論Ⅰ(実験研究) |
| | 科学的研究方法論Ⅱ(臨床介入研究) |
| | 科学的研究方法論Ⅲ(尺度開発) |
| | 科学的研究方法論Ⅳ(質的研究) |
| | 科学的研究方法論Ⅴ(文化人類学的研究) |
| | 科学的研究方法論Ⅵ(理論構築) |
| 臨床倫理論 | |
| 専門科目 | 看護人材開発特論 |
| | 実践看護学特論 |
| | 療養生活看護学特論 |
| | 生涯発達看護学特論 |
| | 広域連携看護学特論 |
| | 災害救護特論 |
| | 健康科学特論 |
| 看護学演習 | 看護学演習 |
| | 合同研究ゼミナール |
| | 特別研究 |

修了要件

●以下の①から⑤を満たし15単位以上

- ①共通科目のいずれか2科目2単位以上
- ②専門科目から1科目2単位以上
- ③「看護学演習」を2単位
- ④「合同研究ゼミナール」を1単位
- ⑤「特別研究」を8単位

標準修学年限(3年)以上在学し、上記の所定単位を修得するとともに、必要な研究指導を受け、かつ博士学位論文を提出し、博士学位論文審査と最終試験に合格しなければならない。

3年間の教育・研究スケジュール

| | | 1年次 | 2年次 | 3年次 |
|----|-----|---------------------------|--------------------------|--------------------------------|
| 前期 | 4月 | ・入学式 ・ガイダンス | ・ガイダンス ・前期授業開始 | ・ガイダンス ・前期授業開始 |
| | 5月 | ・主研究指導 教員の決定 | ・研究計画書 提出① | |
| | 6月 | | | ・博士論文・ 審査願提出① (4年目以降の院生) |
| | 7月 | | ・研究計画書 提出② | ・博士論文提出① (4年目以降の院生) |
| | 8月 | ・前期授業終了 | ・前期授業終了 | ・前期授業終了 |
| | 9月 | | | |
| | 10月 | ・後期授業開始 ・合同研究 ゼミナール | ・後期授業開始 ・研究計画書 提出③ | ・後期授業開始 |
| | 11月 | ・副研究指導 教員の決定 | | ・博士論文・ 審査願提出② |
| | 12月 | | | ・博士論文提出② |
| 後期 | 1月 | | | |
| | 2月 | ・後期授業終了 | ・後期授業終了 | ・後期授業終了 |
| | 3月 | | ・研究計画書 提出④ | ・博士論文発表会 ・学位記授与式 |

※長期履修制度あり

研究指導教員

日本赤十字北海道看護大学

●河口 てる子

看護援助モデルや教育支援モデルなど慢性疾患をもつ人とその家族への援助に関する研究指導を行う。

●石崎 智子

療養生活を送る人々およびその支援者のメンタルケアや精神障がい者支援の課題を改善・改革し、療養生活を営む人々がより良い生活を送ることができるような支援に関する研究指導を行う。

日本赤十字秋田看護大学

●鈴木 聖子

認知症の人と家族の QOL を高める看護援助方法の検証・開発に関する研究指導を行う。

日本赤十字豊田看護大学

●大西 文子

てんかんやネフローゼ等の小児とその家族の日常生活支援のための看護援助に関する研究指導を行う。

●西片 久美子

糖尿病等の慢性疾患や認知症とともに生きる高齢者とその家族の支援に関する研究指導を行う。

●山田 聡子

看護基礎教育における看護倫理教育の在り方と方法に関する課題や、臨地実習指導における指導者役割と指導方法に関する課題に焦点をあてた研究指導を行う。

●野口 眞弓

在院日数の短縮化の中での母乳育児に関するケアの充実、および、それを支えるサポート体制づくりに関する研究指導を行う。

日本赤十字広島看護大学

●小山 真理子

看護基礎教育や継続教育における人材育成の方法、新たな教育プログラムの開発、新たな教育方法の開発、組織の改善等についての研究指導を行う。

●眞崎 直子

地域におけるメンタルヘルスや難病等在宅ケアに関する課題について焦点をあてた研究指導を行う。

●百田 武司

脳卒中患者やその家族の健康問題の解決や QOL を高める看護援助方法の検証・開発に関する研究指導を行う。

日本赤十字九州国際看護大学

●小林 裕美

地域で療養する終末期の人を看取る家族に対する看護支援モデルや教育支援モデルの開発に関する研究指導を行う。

●高橋 清美

精神科領域における口腔ケアシステムに関する研究、地域におけるうつ病教育に関する研究指導を行う。

●姫野 稔子

老年期にある対象者の倫理的問題、看護介入の効果の測定ならびに看護介入モデルの開発に関する研究指導を行う。

●本田 多美枝

キャリア各期の特性に応じた人材開発の方法、リフレクションを活用した看護職の実践力開発の方法論、熟達化に関する看護モデル開発に焦点を当てた研究指導を行う。

大学院に関する問い合わせ先

日本赤十字北海道看護大学 入試課

〒090-0011 北海道北見市曙町 664-1

TEL.0157-66-3311(代) <http://www.rchokkaido-cn.ac.jp/>

日本赤十字秋田看護大学 大学院事務室

〒010-1493 秋田県秋田市上北手猿田苗代沢 17-3

TEL.018-829-4171(直) <http://www.rcakita.ac.jp/>

日本赤十字豊田看護大学 企画・地域交流課

〒471-8565 愛知県豊田市白山町七曲 12-33

TEL.0565-36-5228(直) <http://www.rctoyota.ac.jp/>

日本赤十字広島看護大学 入試課

〒738-0052 広島県廿日市市阿品台東 1-2

TEL.0829-20-2800(代) <http://www.jrchcn.ac.jp/>

日本赤十字九州国際看護大学 学生課

〒811-4157 福岡県宗像市アスティ 1-1

TEL.0940-35-7008(直) <http://www.jrckicn.ac.jp/>

資料

日本赤十字の看護大学

日本赤十字秋田看護大学
日本赤十字秋田短期大学

<秋田市>



日本赤十字北海道看護大学

<北海道北見市>



日本赤十字
九州国際看護大学<福岡県宗像市>



日本赤十字看護大学

<渋谷区広尾>



日本赤十字広島看護大学

<広島県廿日市市>



日本赤十字豊田看護大学

<愛知県豊田市>

遠隔授業の
イメージです



北海道
(講義)



日本赤十字学園
遠隔教育システム
(ハイビジョン画像・高音質)
(双方向・リアルタイム)

秋田

受講



質疑・応答

受講



豊田



質疑・応答

広島

受講



質疑・応答

九州

受講



質疑・応答

・学園の独自の遠隔教育システムで、5大学の担当教員から同時に多様な教育・研究指導を受けられます

専用の光回線を
利用したテレビ会議システムによる
遠隔授業を受ける学生



学園独自の専用回線なので、他
大学の学生との対話もタイムラグ
なく、スムーズにできます。



テレビ会議システムで遠隔授業を行う教授

テレビ越しに他大学からの学生の受講の様子もよくわかります。